



アイマーク環境(株)

## 後藤 勇典さん

### Topic 01 ごみから未来を作るチャレンジャー

佐渡でゴミ収集や家の片付け代行を行っているアイマーク環境株式会社。  
日々の生活から出る「不要なもの」を片付けるだけでなく、それを「誰かにとっての必要なもの」へとつなげる取り組みも行っています。今回は、そんな同社で働く社員さんにお話を伺いました。

### Topic 02 希望を持てる仕事に出会った

「一度は会社を離れ別の道に進みましたが、ここには“希望”があると思って戻ってきました。」

この仕事を選んだ理由を尋ねると、まっすぐな言葉が返ってきました。  
ゴミ収集や片付けという仕事は、一見すると地味に見えるかもしれませんが、けれど同社では、片付けた物の中からまだ使える家具や家電などを選別し、フリリピンなど海外へ輸出する「リユース事業」にも力を入れています。

「日本では不要になった物が、海外では“宝物”になることもあるんです。」  
月に1本、40ft(約12m)のコンテナいっぱい詰め込んだ中古品を海外へ送る—そんな大きなプロジェクトにも携わっています。

### Topic 03 大変だけど、やりがいは大きい

「日々の業務では、ゴミ収集の現場作業やお客様からの問い合わせ対応など、事務の仕事も多岐にわたります。」

「現場で動く仲間たちが安全に、そして効率よく働けるように支えるのが私の役目だと思っています。」

また、家の片付け依頼では、ご遺族や高齢の方などと接する場面もあり、丁寧な対応が求められます。

「“助かりました”“ありがとう”という言葉がもらえたときは、本当にやっていて良かったと思える瞬間ですね。」



趣味のイカ釣りにて

### Topic 04 高校生へメッセージ

最後に、将来を考える高校生たちへメッセージをもらいました。

「“ゴミ”と聞くとあまり良いイメージを持たれないかもしれませんが、でも、人の生活に欠かせない、とても大切な仕事なんです。そして、ここには新しいことに挑戦できるチャンスもあります。少しでも興味をもったら、ぜひ一度見に来てみてください！」



世界遺産をイメージした「金」のパッカー車



総合高校生とのデザインコラボ車  
(令和6年度 2年生)

投票は公式LINEから



アイマーク環境(株)  
のHP

